

書あり 師あり 友ありて



逆転人生

「史上最大の番狂わせ 逆転トライ生んだ立て役者」

学校長 平田 高之

みなさんは NHK の「逆転人生」をご覧になったことはありますか。私は、取り上げられている人物で見た見なかつたりですが、先日は、あの 2015 年ラグビーワールドカップで、南アフリカを破った日本代表のメンタルコーチ荒木香織さんが出演されるということで見ることになりました。NHKのホームページはこのように紹介されていました。

ラグビーW杯2015で起きた“史上最大の番狂わせ”。劇的な逆転トライが生まれた陰には、日本代表選手の“心”を鍛えた女性コーチの、知られざる人生の逆転劇があった。日本代表が、劇的な逆転トライで南アフリカに勝利した2015年のラグビーW杯。当時の選手や監督が「功労者」と感謝するのが、スポーツ心理学者の荒木香織さん。荒木さんはメンタルコーチとして代表チームを支え、選手たちの心を鍛えあげた。実は荒木さんには、かつて大一番で失敗し、緊張との向き合い方に悩まされた過去があった。スポーツ史に残る逆転劇に秘められた、人生の逆転劇を紹介。大舞台に強くなりた方、必見です！

番組内容については、NHKオンデマンド等で見逃し配信をしていますので、ご興味のある方はご覧頂けたらと思いますが、ご自身のアスリート経験をもとに、日本ではまた認知度の低かったメンタルコーチとして、それまで1勝21敗2分という日本代表のメンタル面での課題をいかに改善していったのか興味のある内容でした。印象に残ったのは、日本代表の勝利は、番組タイトルにもあるように「番狂わせ」と言われましたが、それまで準備をしてきたことによる「必然の勝利」だと仰っていたことでした。体力・技術だけでなく、メンタルを鍛え、準備を整えるという中で、「心を鍛える10か条」を紹介されました。「なるほど！」「自分自身もできてない所があり、できるようにしたい！！」と思うことが多かったので紹介させていただきます。

- 1 家族・友人・同僚との有効な関係性を重視する
- 2 自分自身を理解する
- 3 現実的な目標を掲げ、大義を確認する
- 4 成果や良かったことを確認する
- 5 グレーゾーンを受け入れる
- 6 大げさに反応することをやめる
- 7 とにかく前向きにアクションを起こす
- 8 人生を長い目で見ると
- 9 楽観的に物事をとらえる練習をする
- 10 機転を利かせる

第74期から第75期へ 新旧生徒会長インタビュー

昨年度も、第73期会長から第74期会長に引継ぎもかねて、新旧生徒会長にそろってのインタビューを「学校だより」で紹介させていただきました。

本年度も、先日、生徒会役員選挙が終わりましたので、新旧会長に校長室でインタビューをしましたので紹介します。



まず、会長に

○1年間会長を終えて今の気持ちを

大変なこともあったけれども、ここまでできて良かったと思っています。協力してくれた全校生や先生方、一緒に頑張ってくれた執行部のみんなに感謝の気持ちです。

○一番印象に残った出来事は

例年に比べて少ない時間で素晴らしい体育大会にできたこと。特に、声を出さない中で、3年生マスゲーム、1・2年生ソーラン節がまとまって演技できたこと。

○新型コロナウイルス感染症の中で、生徒会活動も様々な制約がありましたが

臨時休業期間があり、何もできない悔しさがありました。ウイルス対策や時間的な制限があつて大変だったけれども、行事を成功させることができ、大蔵中の底力を感じました。

○第75期生徒会執行部に期待することは

来年も今年と同じようにコロナ対策が続くと思うけれども、みんなが協力して、大蔵中学校を安心して楽しく通える学校にしてほしいと思います。

続いて新会長に、

○現生徒会執行部について

2分前着席、あいさつ運動、いいねカード等に取り組み、結果を掲示、通信で伝えていたことは続けていきたい。行事の前に執行部の人たちが遅くまで残っていてすごいなと思っていました。

○なぜ会長に立候補したのか

もともと生徒会執行部に入りたいと思っていたので、みんなの先頭に立って実行したいと思ひ会長に立候補しました。

○新型コロナウイルス感染症の中ですが、どのような活動をしていきたいか

学年間の交流は難しいけれども、クラス単位でできることや普段できることのレベルを高めていきたい。その中で、いい取組を紹介して、学校全体のレベルを高めていきたいです。

○大蔵中学校をどんな学校にしたいか

リーダーに頼らず、自分たちで考えて動け、今できている男女仲良く、あいさつができることをさらに伸ばしていきたいです。

○みんなへのメッセージを

自分たちが取り組もうとしていることは、執行部だけでなく、みなさんが協力してくれないと前に進めないなので、協力して頂きたいと思っています。よろしくお願いします。

まずは、会長はじめ第74期生徒会執行部の皆さんお疲れさまでした。会長のインタビューにもあったように、新型コロナウイルス感染症のために思ったような活動ができなかった時もありましたが、その中でも何ができるか考え大蔵中学校のために力を尽くしてくれました。本当にありがとうございました。

新会長からは、会長はじめ現執行部の後ろ姿を追って、さらに良い学校にしていきたいという思いが伝わってきました。このよい流れを伝統として引き継いで、生徒会活動をさらに発展させてほしいと願っています。第75期生徒会新執行部に期待しています。